



2024年  
9月号

発行所  
神戸教区事務所  
TEL 078(351)5469  
FAX 078(382)1095

<https://www.nskk-kobe.org/>



発行責任者  
司祭 林 和 広

印刷所  
文明堂印刷所

## 一步を踏み出す

司祭 イサク 坪井 智

7月中旬に能登半島を訪れました。地震発生から半年余り経った被災地は、今でも1月1日のまま時間が止まっています。過去に色々な地震被災地を訪れましたが、これほどの時間が経っても、見た目にも何も変わっていない場所

は、今回の能登半島ぐらいです。(最も被災された人々によると、最近解体業者が多く見られ、解体作業が進み始めたとのこと)。どの被災地でも半年もたたないうちに瓦礫は撤去され、土地は更地になり、場所と状況によっては新しい家が建っている場合もありました。多くの広場・公園、学校の運動場には仮設住宅が建

てられ、仮設を中心とした新しい支援活動も展開されていきました。とにかく復興のため前向きに動いていました。被災地が変わらないのとは反対に、世間の人々は、能登半島の地震は遠い過去の出来事、忘れてしまった出来事



ように思っている様です。夏に生徒たちを被災地に連れて行きたいと考え色々計画しました。ところが、生徒からの反応はイマイチの状態です。行くのを悩んでいた者があつたものの、結局参加者はゼロでした。生徒の反応に見られるように、人々は地震があつたことすら忘れていきます。この様に周囲の者が先に忘れていくことは、被災された者にとつて実は辛いことです。ほぼ30年前阪神淡路大震災後、三月にオウム真理教による地下鉄サリン事件が起こり、一気に被災地のことが忘れ去られた時に、人々は私たちの悲しみ苦しみを受けとめてくれないと感じました。それと同様な状態が能登半島でも起こっています。半年経った能登半島の被災地は、地震当初の

ままです。悲しい苦しい思いを持った人は沢山おり、辛い気持ちを受けとめて欲しいと思っているのに、彼らのことを忘れている私たちに、彼らを考え受けとめる事は出来るでしょうか。能登半島地震の復興が遅れているのは、解体撤去のための様々な仕組みが整っていないからだと言われています。その上多くの被災者はそう感じつつも諦めています。地震発生当初から能登の人たちは、「私たちは忘れられた者だから」とか「過疎化した街や村など無くなってしまえば良い」と行政は思っているんじゃないか。」という発言が多くなると聞かされました。地震被災者は地震によって弱く小さくされてしまい、今、地震を忘れていく世間によってますます小さく弱くされています。

そして、その様な彼らに代わって、国や行政を動かすために声を上げる、支援をしていく人々の数も声も少ないように思います。私たち教会も少しずつ、世間が無関心になつていくのと同様に彼らのことを忘れていくのではないのでしょうか。「私たちは皆さんを忘れません」と胸をはって言うるでしょうか。苦しむ人悲しむ人を思いやる心の余裕がなくなつていく状態が、復興を遅くしていると思えます。

「良いサマリア人のたとえ話」に登場する祭司やレビ人と、私たちはまさに同じです。私たちが、見て見ぬふりをし、苦しむ者から遠く離れた場所を歩み続ける限り、私たちが苦しむ者とは関係が無く、彼らは癒やされることも慰められることもありません。半殺しのままです。イエス様の言う様に「行って、あなたも同じようにしなさい。」という言葉

を心の中で繰り返しつつ何か一步を踏み出し、彼らの側で共に何かを実践していきたいと思います。

(神戸聖ヨハネ教会牧師)

# 2023年日本聖公会宣教協議会からの呼びかけ 1 神のみ声に耳を傾けよう(祈り・み言葉・礼拝)

「進むべき道を問い続ける…聖書を読み、神のみ心を祈り求めよう」

ヨハンナ 弘井 宗子

「2023年日本聖公会宣教協議会からの呼びかけ」に関する小解説には「み言葉の第一句からでも様々な学びが得られるが、様々な物語や教訓、詩歌や祈禱を備えた各文書は、その前後関係も含めて通読することでさらにその豊

かきが増す。創世記からヨハネの黙示録までの聖書全体を味わうことで、一人一人が様々な想いを得られることが期待される。」と記されています。皆さんの教会で、また皆さん個人でどのように聖書を読み、触れていますか。読んでいる時に何を感じていますか。

を中心にする。断片的な場面でのイエス様に触れたいと思っていました。高知の教会では創世記からじっくり読むことを勧められています。1週間に少しずつ読み、しかも黙想のテーマ付きなので、考えを巡らせながらその世界に入り込んでいくような気分です。時間をかけているので様々な想いに包まれます。ヤコブが如何に策略に満ちて神様を裏切り続けた人物であったか、神様に赦しを乞い、また過ちを犯す事を繰り返したか、そのようなヤコブを神様は見捨てず見守られたのか、納得できかねますが、神様の無限の愛なのでしょう。また、兄弟の策略によってエジプトに売られて行ったヨセフが、イスラエルの民を救

うための神様の壮大な計画だったことを受け入れ、兄弟を赦しました。ヨセフはその計画を忠実に、見事に成し遂げて神に感謝します。ヨセフ物語は、私の人生の様々な出来事を肯定してもらっているような気持ちにしてくれます。礼拝で聖書に触れる、御言葉の世界へ入り込む、「ああ、これは知っているお話だ」と思っても、私の思いを越える言葉に出会えるかもしれません。神様の愛に浸る時だと思えば、与えられたみ言葉に自分から近づいていく作業を続けていきたいです。

今年はどうのように聖書を読んで、どんな神様、イエス様と出会えるか、またその想いを皆さんと分かち合えるか楽しみにしています。

（高知聖パウロ教会信徒）

私、今までイエス様の教え

（高知聖パウロ教会信徒）

（高知聖パウロ教会信徒）

## 2023年 日本聖公会宣教協議会からの呼びかけ ここからまた歩きはじめよう ～いのちに仕え、となりびととなるために～

<p>1 神のみ声に耳を傾けよう 〈祈り・み言葉・礼拝〉</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イエスの弟子となる わたしに与えられた賜物はなに？ (小林尚明主教 神のおとずれ7月号に掲載)</li> <li>・進むべき道を問い続ける 聖書を読み、神のみ心を祈り求めよう</li> <li>・変化を恐れない 宣教協働区、新しい祈禱書、生き生きとした「今」の礼拝!</li> </ul>
<p>2 人々の声に耳を傾けよう 〈教会・地域・となりびと〉</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セーフチャーチにしよう 開かれた教会、すべての人が安心できる居場所に</li> <li>・小さな声を大切にしよう 多様性を輝かせ、ともに生きる</li> <li>・地域の必要に応える 関連施設とも協働し、課題に取り組もう</li> </ul>
<p>3 世界の声に耳を傾けよう 〈神が創られた自然・世界・社会〉</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球のいのちに仕える 教会ができるSDGsは？</li> <li>・平和をつくりだそう いのちを脅かすすべての暴力に「NO」</li> <li>・世界のうめきや叫びに向き合おう 世界の聖公会とつながりながら</li> </ul>

# 世界の聖公会の動向

司祭 ポール・トルハースト  
(管区事務所渉外主事)

## 国際聖公会女性

### ネットワーク(IAWN)、新リーダーを選出

ケンタッキー州に拠点を置く米国聖公会(TEC)の司祭、ヘレン・ヴァン・コーヴァリング師が、国際聖公会女性ネットワーク(IAWN)の議長に選出された。また、アオテアロア・ニュージーランド、ポリネシア聖公会のヘラ・クラーク・ダンサー師が副議長として選ばれた。彼女たちはそれぞれ、オークランドの大執事であるキャロル・ヒューズ師と英国聖公会のリジー・グリーン師の後任となる。

じく重要となっていくでしょう。」

IAWNはアングリカン・コミュニオンにおける世界規模の公式ネットワークであり、世界中の女性たちの代弁者として機能し、その結びつきを強めている。そのミッション・ステートメントには、次のように記されている。「私たちはアングリカン・コミュニオンのすべての女性たちのため、勇敢な預言者のように声を挙げていきます。神から与えられた女性と女兒の尊厳を守り、ジェンダーに基づく不平等や暴力を根絶し、すべての人々の間で公正な関係を築けるよう活動していきます。」

### タンザニア聖公会、

#### 全会一致で

#### 女性たちの按手を決議

6月18日、タンザニア聖公会タボラ教区の第12回総会は、女性司祭の按手を全会一致で承認した。これにより女性司

祭を擁する教区としては、タンザニア聖公会28教区中で8番目となった。これまで過去30年に渡り、総会の議題では女性の聖職按手について議論されてきたが、可決されることはなかった。

### タボラ教区主教のエリアス・

チャクペワ師はこの記念すべき投票について、喜びを隠せない様子で次のように語った。「もう30年経ってしまいました。人々はもう既に、女性たちの按手を受け入れる準備ができています。昨今私たちの教会に訪れるのは、ほとんどの人が女性です。中には男性に対応されることについて、抵抗のある人もいます。今、彼女たちは自分らしくありながら自由に、仲間の女性たちより奉仕を受けることができるのです。」

聖職者たちに女性按手の重要性を説いてきました。そしてついに、理解を得られるようになったのです。」

来る8月4日、最初の女性たちが按手される予定となっている。

### 米国聖公会、

#### 次期総裁主を選出

このほど開催された総会において、米国聖公会(TEC)は北西部ペンシルベニア教区主教のショーン・ロウ師を、第28代の総裁主教として選出した。

ロウ師は11月1日から、米国聖公会の顔および代弁者として、9年間の任期を開始する。2015年に就任した、現総裁主教マイケル・カリー師の後任である。

彼は、TEC全体で挙げられた5人の最終候補者の中から選出された。その他の候補者は、ネブラスカ教区のJ・スコット・バーカー主教、ペンシルベニア教区のダニエル・G・P・グティエレス主教、アトランタ教区のロバート・ライト主教、そして中央ニューヨーク教区のデデ・ダンカン。

プローブ主教であった。この選挙は、TEC全体で調査を実施し、現職および退職された主教・教会指導者・スツップたちへの数十回に及ぶ聞き取りや幅広い対話と祈りの時間を経たうえて、長期間に渡って行なわれた。

ロウ師は史上最年少49歳で総裁主教に選出された。24歳で聖職按手された当時も米国最年少であり、32歳で按手された米国主教官の一員となったときも最年少メンバーであった。

アングリカン・コミュニオンオフィス総主事のアンソニー・ポツゴ主教は、ルイビルで開催された総会に出席した。ロウ主教の選出について、次のように述べている。「総会が、ショーン・ロウ主教をTECの新総裁主教として選ばれたことを嬉しく思います。これから多大なる名誉と責任を担うロウ主教と、交替までお働きになるマイケル・カリー主教のため祈りましょう。この9年間のマイケル主教のご奉仕に心から感謝いたします。どうか、その人生の新篇章に神の祝福がありますように。」

鳩だより 《敬称略》

祝 堅 信

7月21日(日)

パトリック 前原 克彦  
明石聖マリアマグダレン教会

教 籍 異 動

7月7日(日)

マリア 松本 漫子  
呉信愛教会から  
広島復活教会へ

ご 逝 去

8月1日(木)

ハンナ 柳原 康子  
倉敷聖クリストファー教会

広島伝道区

7月24日(水)・25日(木)に  
わたり、広島伝道区日曜学校合  
同キャンプがユーハイム似島歡  
迎交流センターで行われまし  
た。初日はプールで遊び、二日  
目はドイツ政府公認の本格的な  
バウムクーヘン作りを体験し  
ました。似島は戦争の遺構がた  
くさんあり、日本で広まったバ  
ウムクーヘンもドイツ人俘虜が  
ここ似島で最初に作ったと伝え  
られています。24名が参加。



～オンライン～  
西日本宣教協働区

祈りの  
つどい

共にいのる・出会い・交わり

zoomでアクセス  
ID: 918 7200 5616  
パスコード: 762780



第18回 9月19日(木) 19:00～  
(担当) 沖縄教区

第19回 10月17日(木) 19:00～  
(担当) 九州教区

第20回 11月14日(木) 19:00～  
(担当) 神戸教区

10月の教区関係教役者  
逝去記念聖餐式

日時 2024年10月3日(木) 午前10:30  
場所 神戸聖ミカエル大聖堂  
司式 司祭 瀬山 会治  
説教 司祭 遠藤 洋介

どなたでもいらしてください

\*10月の記念逝去教役者

1日	宣教師	キャサリン	シェパード
1日	伝道師	ヨハンナ	三浦すみ枝
5日	伝道師		南岡七重
5日	司祭	ミカエル	津田昌男
7日	司祭		牛島惣太郎
7日	司祭	ノア	チヨウウ
8日	司祭	ヨハネ	坂下内匠
8日	司祭	ルカ	伊神努
9日	執事	オーエン	國弘文吾
9日	宣教師	ヒルダ	ジャクソン
10日	主教	ミカエル	八代斌助
14日	司祭		永野武二郎
14日	司祭	パウロ	河合良隆
14日	執事	アントニオ	嶋田克己
15日	司祭	ハロルド	マクシェリー
16日	主教	ペテロ	松井米太郎
16日	主教	サミュエル	ヘーズレット
17日	伝道師	マルタ	神崎静子
21日	伝道師		三浦光子
21日	司祭	オーガスチン	岡上典夫
24日	司祭	ペテロ	横田久明
28日	宣教師	レオノア	リ一喜
29日	伝道師	エッサイ	藤本与喜
31日	司祭	ルカ	加藤泰秀
31日	司祭	バルナバ	長門一二三